

登別市市民自治推進委員会  
第9回全市観光に関する企画委員会 議事概要

- 1、開催日時：平成23年8月24日（水）18：30～20：20
- 2、開催場所：市民活動センターのぼりん 2F市民活動室D
- 3、出席者：川田、岡田、石亀、山田、片岡、半田、瀧川(事業見直し企画委員会)
- 4、報告事項<役員会報告>

(1) 事業見直しに関する企画委員会のチームリーダーの交代について

現リーダーの関さんは、企画委員会発足後まもなく公私にわたり多忙となり、実質的に瀧川さんが委員会のリーダーとなって進行してきた経緯があり、今回それを踏まえてリーダーを交代したい旨提案があり承認された。

(2) 市民自治推進委員会の運営について

役員会を「委員への情報提供と、委員から意見を聴く場とする」に改めたい旨提案あり。  
そのために、市民自治推進委員会の委員全員に参加していただくこととなった。  
次回（平成23年8月）開催の役員会から実施することとなった。

5、議事内容

(1) ご当地検定テーマ別進捗状況について

|               |                 |
|---------------|-----------------|
| 自然・歴史         | 内容の提示あり         |
| 産業・経済         | 未確認             |
| 風土・生活・文化・スポーツ | 内容の提示あり         |
| 食・特産物・土産品     | パンフレット等の資料を一部収集 |
| 温泉・観光         | パンフレット等の資料を収集済  |

(2) 今後の進め方について

- ・現在の進め方は問題があるように感じる。それは、あまりにも「ご当地検定」が前面に出すぎ、全市観光の全貌が見えないのではないかと。  
多数意見として、尊重したい。  
全市観光の全貌を整理してから、ご当地検定に着手すべきである。  
でも、誰がまとめるの？。全て、リーダーに任せるのは酷である。
- ・テーマの項目説明が冗長で、手が掛かり過ぎる。パンフレットに説明が載っているので、そのまま利用すべきでないか。その資料で、問題集を作ることは可能である。  
パンフレットを集めたら、要約しメンバーに説明して、内容の共有を図るべきである。  
今までの説明様式は、そのような資料が無いときのサンプルと理解して欲しい。
- ・具体的な推進母体はどかが負うべきか。自治推進委員会はワーキングの場ではない。  
早く、各団体に協力を仰ぐべきである。  
ある程度のところまでは検討すべき。（上申書作成）  
上申書策定に協力を仰ぐことはやぶさかではない。  
登別市の全市観光推進協議会(仮称)を立上げ、組織化すべきではないか。

観光のまちとして、市民に意識してもらおう事が大事である。

6、次回会議について

- ・日程：平成23年9月20日（火）18時30分～
- ・場所：市民活動センターのぼりん 2F会議室
- ・内容：全市観光の全貌（あり方）について